

2021年 4月 1日

## 2020年度 総合文化研究所研究助成報告書

研究の種類 ※該当する( )に ○を付ける	・共同研究 ( )      ・個人研究 (○)	
研究代表者 (所属・職・氏名)	長崎 巖 (家政学部・被服学科・教授)	
研究課題名	近世・近代の子供用衣服(一つ身・四つ身)に関する染織文化史的研究	
研究分担者氏名	所属・職	役割分担
研究期間	2020年4月1日 ～ 2021年3月31日	

研究実績の概要(1)	
<p>今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、全学的に出張禁止の措置が取られたこともあり、出張に重きを置いた当初の研究計画を全うすることはできなかった。しかし5月と12月の緊急事態宣言の間の時期には下記の学術調査出張を1回行うことができた。</p> <p>また、国際交流基金による海外巡回展「The Japanese Spirit of Gifting: Giving Shape to One's Thoughts and Emotions-The Beauty of Exchanging Gifts in Japan」に学術協力の一環としてカタログの執筆を行った。その中に、「親から子への贈答」の事例として子どものきものを取り上げ、本研究の成果を論文に反映させた。</p> <p>本研究に関連して、下記において学術調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府京都市 中村ちんぎれ店</li> <li>・奈良県生駒郡斑鳩町 古裂ギャラリーおおたに</li> <li>・兵庫県西宮市 武庫川女子大学附属総合ミュージアム</li> </ul> <p>(期間：2020年11月14日～11月16日)</p>	

研究実績の概要（２）

研究発表(印刷中も含む)雑誌および図書

The Japan Foundation, Iwao Nagasaki, The Japanese Spirit of Gifting: Giving Shape to One's Thoughts and Emotions-The Beauty of Exchanging Gifts in Japan, Tokyo Bijutsu Co.,Ltd, (2021/3)